

第七十六回帝國議會
衆議院

昭和十六年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外一件
委員會會議錄(速記)第十七回

會議

昭和十六年二月二十日(木曜日)午後一時四十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 松田 正一君

理事宇賀 四郎君

青木 作雄君

朴 春琴君

森 肇君

長野 長廣君

二月十九日委員小野謙一君辭任ニ付其ノ補闕トシテ青木作雄君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

大藏書記官 梅北 末初君

專賣局長官 花田 政春君

司法次官 三宅正太郎君

司法省調查部長 中島 弘道君

司法書記官 石田 壽君

農林省農政局長 岸 良一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十二年法律第八十四號中改正法律案

(支那事變ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲

公債發行ニ關スル件)(政府提出)

臨時陸軍材料資金特別會計法中改正法律

案(政府提出)

昭和十五年法律第六十九號中改正法律案

(支那事變ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)
昭和十六年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案(政府提出)

○松田委員長 前會ニ引續キマシテ開會致シマス、マダ質問ノ繼續ガアリマシテ、通告ガアリマスカラ之ヲ許シマス——世耕君

○世耕委員 實ハ煙草ノ問題ニ付テ御尋ネ

致シタイノデアリマスガ、最近重大ナ問題

ニナツテ居リマスノハ、食糧對策ノ上カラ

色々ナ問題ガ起ツテ居ルノデアリマス、例

ヘバ食糧増産ノ意味カラ果樹園ノ減少ト云

フヤウナコトモ此ノ議會ニ於テ問題ニナツ

テ居ルノデアリマス、御承知ノ通り此ノ煙

草ノ生産ノ爲ニ相當多クノ田畑ガ之ニ當テ

ラレテ居ルノデアリマス、食糧生産ノ上カ

ラ見テ煙草ノ植付減反ト云フヤウナコトニ

付テ御考ヘニナツテ居ラナイカドウカト云

フコトノ一點ト、モウ一ツハ小サイ問題デ

アルガ、時局柄大イニ考慮シナクテハナラ

スト思フコトハ、卷煙草ノ點ニ特ニソレヲ

痛感スルノデアリマスガ、袋ノ廢止、是ハ

歐洲大戰以後ノ「ドイツ」ノ狀況ナドヲ見マシ

テモ、アア云フ綺麗ナ袋ハ國內消費ノ場合

ニハ使用サレテ居ラナイ、殊ニ數十本一袋

ニ入レテ包裝スルナドト云フコトハ國內消

費ノ場合ニハ寧ロ省キマシテ、一本賣ヲ厲

行サシテ居リマス、是ハ資源愛護ノ意味カ

ラ見マシテモ輸出品ニアラザル限り何カ改

良ヲ加フベキコトガ時局柄適當デヤナイカ

ト思フノデスガ、此ノ點ニ付テ局長ノ御考

ヘヲ此ノ際承ツテ置キタイト思フノデアリ

マス

○花田政府委員 初メニ食糧政策ノ關係カ

ラ煙草ノ耕作反別ヲ減少スル考ヘハナイカ

ト云フ御質問ニ付テ御答ヘ致シマス、御承

知ノ通り事變後葉煙草ニ對シマスル需要ト

云フモノハ激増シテ居ルノデアリマス、其

ノ原因ト致シマシテハ、第一ニ數年前マデ

ハ多イ時ハ一千万圓、少イ時デモ四、五百

万圓ノ煙草ヲ米國或ハ「マニラ」等カラ輸入致

シテ居ツタノデアリマス、外貨支拂ヲ止メ

ルト云フ意味合ニ於キマシテ、最近之ヲ止

メマシテ、内地デ補充ヲ致シテ居ルト云フ

コトガ一ツデアリマス、第二ニハ外貨獲得

ノ爲ニ葉煙草ノ輸出ヲ獎勵致シマシテ、元

ハ百万圓乃至二百万圓程度デアリマシタモ

ノヲ、最近ハ年々七、八百万圓程度ノ輸出

ヲ致シテ居リマスノデ、是ガ原料ノ葉煙草

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
昭和十二年法律第八十四號中改正
法律案(支那事變ニ關スル臨時軍
事費支辨ノ爲公債發行ニ關スル件)
(政府提出)(第七四號)
臨時陸軍材料資金特別會計法中改
正法律案(政府提出)(第七五號)
昭和十五年法律第六十九號中改正
法律案(支那事變ニ關スル一時賜
金トシテ交付スル爲公債發行ニ關
スル件)(政府提出)(第七八號)
昭和十六年度一般會計歲出ノ財源
ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル
法律案(政府提出)(第八二號)

於キマスル邦人ノ煙草製造事業ヲ援助スル
意味合ヲ以テマシテ、之ニ對シテ原料ノ葉
煙草ヲ供給スル、ソレニ内地ニ於キマスル
葉煙草ノ需要ト云フモノハ著シク増加致シ
テ居ルノデアリマス、隨テ葉煙草ノ反別ト

云フコトハ、實際ヲ申シマスト相當増加ヲ

必要トスルノデアリマスガ、今御話ニナリ

マシタヤウニ、内地ニ於キマスル食糧問題

トノ關係カラ致シマシテ、反別ノ増加ト云

フコトハ昨年以來之ヲヤツテ居ラナイノデ

アリマス、耕作方法ノ改善等ニ依リマシテ、

反當收穫量ノ方ノ増加ヲ圖リマシテ、出來

ルダケ消費者ノ需要ニ應ズルト云フコトヲ

計畫致シテ居ルノデアリマス、御承知ノ通

リ全國到ル所煙草ハ寧ロ供給不足ガ懸ヘラ

レテ居リマシテ、消費者ニハ非常ニ不便ヲ

與ヘテ居ルト云フノガ現在ノ實情デアリマ

ス、併シ此ノ程度ノ不足ハ、大體消費者ニ

辛抱シテ貰フ、サウシテ消費規正ノ方面ニ

於テ出來ルダケ公平ナ配分ヲ期スルト云フ

考ヘヲ以テ進ンデ居リマス、又是ガ生産計

畫ノ充實實行ニ當リマシテハ、農林當局ト

モ十分ナル連絡ヲ圖リ、且ツ地方ニ於キマ

シテモ府縣當局ト專賣局トノ間ニ緊密ナル

連絡ヲ取リマシテ、他ノ農作物ノ増産計畫

トノ調整ニ付キマシテ、萬全ヲ圖ツテ居ル

ト云フノガ大體ノ現狀デアリマス、尙ホ御參考マデニ附加ヘテ置キマスガ、煙草ノ耕作反別ハ現在四万九千餘町歩デアリマス、之ヲ主要農作物ノ栽培面積ニ比ベマス、約六厘程度デアリマス、玉蜀黍、豌豆、漬菜等ノ耕作面積ト略、同一デアルト云フ、極メテ少イ反別ニナツテ居リマス、又專賣局ト致シマシテハ、此ノ煙草ノ耕作ニ使ツテ居リマス面積ヲ、出來ルダケ他ノ食糧品ニモ使ハセルト云フ考ヘカラシマシテ、煙草ノ間作、後作、前作ト云フコトニ力ヲ注イデ居リマス、此ノ反別ハ本年度ニ於キマシテハ、約八万五千六百町歩ニナツテ居リマス、煙草ノ實際ノ面積ヨリ多クナリマスノハ、是ハ後作、間作、前作ニ使ヒマシタ總面積ヲ、延ベテ勘定スルノデ、サウ云フコトニナリマス、是等ノ點ニ付キマシテモ、出來ルダケ食糧政策ニ專賣局トシテモ力ヲ致スト云フ考ヘデアリマス、大體ノ作柄カラ致シマシテモ、良イ所ハ殆ド普通作ニ變リマセヌシ、大體七、八分位ノモノハ穫レテ居リマス、只今ノ所ト致シマシテハ、此ノ程度ノ耕作反別ハ之ヲ維持シテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

第二ニ御話ニナリマシタ卷煙草ノ袋ヲ廢止スル點デアリマスガ、是ハ從來モ御話ノ通り色々考ヘタノデアリマス、唯問題ニナリマス所ハ、煙草ノ品質ノ保全ト云フコトニ、バラ／＼ニ致シマスト非常ニ害ガアル、殊ニ雨季ニ於テハ煙草ノ損傷ガ餘計出ルト云フコトガ、ソレカラ運送ニ非常ニ不便デアルト云フコト、尙ホデカニ口ニ入レマスノデ、ソレヲ手デ摺ンデ渡スト云フコトガ、清潔ト云フ點等カラ考ヘマシテ、未ダ實行ヲ致シテ居ラナイノデアリマス、

大體サウ云フ風ナ考ヘ方モ相當考ヘテ居ルノデアリマスガ、只今市中ニ出テ居リマス「金鶏」ノ簡易包裝ノ如キハ、是ハ一部デハ非常ニ評判ガ悪カッタノデアリマス、大體「金鶏」ノ數量ハ、兩切ノ約七割程度デアリマシテ、全體ノ卷煙草ノ五割程度ニナツテ居リマス、之ヲサウ云フ簡易包裝ニ致シマシテ、製造官署ノ所在地デアル所ノ東京トカ、名古屋、大阪其ノ他ノ六大都市等ニ於キマシテハ之ヲ實行致シマシテ、此ノ成績ヲ見テ、更ニ御話ノヤウナ點ニ付テモ考究シタイト云フコトヲ考ヘテ居リマス

○世耕委員 若シ吾々ガ主張スルヤウニ一本賣リヲ厲行スルコト、竝ニ大箱賣リヲスルコト、斯ウ云フヤウナ方法ニ依ツテ、袋ヲ節約スルコト云フコトニナリマス、金額ニ於テドレダケ節約出來ルヤウニナリマスカ

○花田政府委員 金額ノ所ハハツキリ致シマセヌケレドモ、大體兩切煙草ノ小箱ニ使ツテ居リマスル紙ノ「トン」數ガ一万一千五百「トン」デアリマス、ソレガ全部要ラナクナルト云フコトニナリマス、ソレカラ口付煙草ノ小箱ガ要ラナクナルノデアリマスガ、ソレハ刻煙草ノ紙ト一緒ニナツテ四千五百「トン」バカリデアリマス、此ノ中ノ半分位マデ要ラナクナルノデアリマス

○世耕委員 只今長官カラ御示シナツタノデアリマスガ、今日資材不足ノ折柄、可ナリ重要ナ問題デアラウト思フノデアリマス、衛生上ノ見地、煙草品質ノ狀況等カラ、急ニ止メラレスト云フコトモ、一應ノ理由ハ立ツノデアリマスガ、ソレハ私ハ平時ノ贅澤ノ議論デハナイカト思フ、是ハ此ノ際十分考慮サレテ然ルベキデアルト同時ニ、

若シ出來ルコトナレバ國內ニ消費スル品種ヲ少シ制限スルコトモ、煙草政策ノ上ニ必要デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマス、勿論嗜好品デアリマスカラ、其ノ點ハ種々考慮サルベキ性質ノモノト思ヒマス、輸出品ニ對シテハ私ハ彼此レ申上ゲル譯デハアリマセヌガ、時局柄特ニ此ノ點ヲ十分御注意ヲ願ヒタイト云フコトヲ御願ヒシテ、專賣局長官ニ對スル質問ハ打切りタイト思ヒマスガ、一昨々日デゴザイマシタカ、煙草ヲ專賣ニシテ居ルノヲバ、將來民營ニ移シテ宜イト云フコトヲ企畫院ノ總裁デアリマシタカ豫算委員會カ何カデ言明ヲ致シテ居リマシタガ、何時デモサウ云フ風ニ民營ニ移シ得ルダケノ餘裕ガ出來テ居リマスカ、此ノ點ヲ承ツテ置キタイノデアリマス

尙ホ農政局長御急ギノヤウデアリマスカラ、此ノ際立ツタ序デニ御願ヒ致シタイコトハ、食糧不足ノ今日果樹園ヲ減少シテマデ食糧増産ニ充テタイ、斯ウ云フヤウナ御意見ガ農林省ノ中ニアルコトヲ承リ、又當議會ニ於テモ問題ニナツテ居ツタノデアリマスガ、若シ果樹園ヲ減少スルトスレバドウ云フ果樹園ヲ中心ニ減少シテ行クノデアルカ、是ハ食糧生産ノ一部分カラ申シマスト果樹モノツノ副食物ニナルノデアリマスシ、國民ノ健康保持ノ上カラ、今日糖業不振デ糖分ノ不足ノ缺陷等ニ關シテ衛生上ニ及ボス影響モ可ナリ甚ダト思フノデアリマスガ、農林省トシテハドウノ程度マデ御考ヘニナツテ居ルノデアルカ、併セテ承ツテ置キタイト思フノデアリマス

○岸政府委員 食糧増産ノ爲ニ果樹園等ノ栽培制度ヲドウノ程度ニヤルノカト云フ御話デアリマスガ、此ノ農地ト關聯ヲ持ツテ作物

ノ制限ヲスルト云ツタヤウナ問題、是ハ中中慎重ニヤラナイト、日本ノ農業ノ經營ト云フモノハ非常ニ過小經營デ複雑ナル形態ニ依ツテ成立シテ居ルノデスカラ、サウ云フモノヲ急激ニ現狀ヲ破壞スルト云フコトハイケナイト思ヒマス、私共モ無論各種ノ作物ニ付テ今研究ヲシテ居リマス、愈トナレバ又是ハ考ヘナケレバナラヌ問題デアリマスカレドモ、是ハ色々ノ利害關係ガアリマスカラ慎重ニヤラナケレバナラス、差當ツテ今考ヘテ居ルノハ新タニ植エル、特ニ水田デモ潰シテ新タニ植エルト云ツタヤウナモノニ付テハドウ云フ風ナモノダラウト云フヤウナ考ヘ方ヲシテ、是以上殖エテ行クト云フモノニ付テハ制限ヲシテ行キタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス、外ノ種類ノモノニ付テモサウ云フ風ニ慎重ナ考慮ヲ拂ツテ、サウシテ目的ヲ達シタイ、固ヨリ現在ノ果樹園ヲ利用スル上ニ於テ、出來得ルナラバ間作ヲスルト云フヤウナ風ニヤツテ、サウシテ他ノ作物ヲ増進シ得ルナラバ其ノ方ハ兎モ角、一應斯ウ云フ風ニ考ヘテ進ンデ行カウト思ツテ居リマス

○世耕委員 御説明ニ依リマシテ能ク諒承致シマシタ、尙ホ是ハ或ハ直接ノ所管デナイカモ分リマセヌガ、此ノ際一ツ御願ヒシテ置キタイト思フコトハ、現在ノ食糧不足ニ對シテ之ヲ如何ニ増産スルカト云フコトガ、今日ノ重大問題ノ一ツニ擧ゲラレテ居ルノデアリマスガ、昨日ノ農地開發法案ノ委員會ニ於ケル農政局長カラノ御答辯デハ來年度ノ農業方面ノ努力自給ハ心配ナイ、心配無用ダト云フ心強イ御發表ヲ願ツテ、吾々ハ非常ニ喜ンデ居ル者デゴザイマス、ソコデ一番心配デアツタ努力ノ不足ガ心配

ナシト云フコトニナレバ、私ハ増産ハ可能
デナイカト云フコトガ言ヘルノデス、所ガ
専門家ノ意見ヲ徴シテ見マシテ、先ヅ米麥
ニ對シテ増産ノ計畫ヲ考ヘテ見マシテモ、
勞力ノ不足ガナイト云フコトニナルト、結
局肥料ノ問題ニナル、然ラバ肥料ノ問題ハ
ドウカト云フコトヲ詳シク調査シテ見マス
ト、是亦心配ナシ、肥料モ心配ナシ、勞力
モ心配ナレバ、何モ三等米ノ外米ヲ買ウ
テ食ハナケレバナラヌト云フコトハナイノ
デス、ソコニ私ハ生産上ノ無理ガアルノデ
ハナイカト思フ、主要食糧タル米麥芋等ノ
作物ヲ内地、朝鮮、臺灣ニ通ジテ作付スル
トシテ、一體何程窒素肥料ヲ要スルカト云
フコトヲ調べテ見マス、米麥ニ對シテ四
十萬「トン」其ノ他十萬「トン」之ヲ假ニ硫安
ノミデ窒素ヲ供給スレバ二百五十萬「トン」
ノ大量ヲ要スル、併シ土地ニハ固有ノ地力
ヲ含有スルシ有效窒素モアル、稻作ニハ灌
漑水反當リ一作六百石、此ノ灌漑水ノ中カ
ラ供給サレルカラ、是等ヲ差引イテ見マス
ト、大體六十%ノ窒素ガ必要デアル、併
シ主要食糧産出ニ要スル窒素ハ一箇年少
クトモ三十萬「トン」ト云フモノヲ計算ス
ルト、之ヲ硫安ニ換算致シマス、ト百五十萬
「トン」其ノ他石灰窒素トカ大豆板トカ魚
肥トカ油ナシカ考ヘマス、ト百五十萬「ト
ン」乃至二百萬「トン」アレバ肥料ガ出來ル、
其ノ肥料ハ出來ナイカドウカ、内地デ今肥料
ニ付テ騒ハイデ居リマスガ、ソレヲ調査致シ
テ見マスルト、現在ノ設備、現在ノ資力、
此ノ二點カラ是ダケノ百五十萬「トン」ノ硫
安ハ製造スルコトガ不可能カト云フコトヲ
念ヲ押シテ聽イテ見マスルト、不可能ト云
フ言葉ヲ發見スルノニ骨ガ折レテ來ルト專

門家ハ言ツテ居ル、然ラバ資力モ十分デア
リ、肥料製造ノ設備モ完備シテ居ルモノガ
十分ニ働キ得ナイト云フノハ、肥料ノ値段
ガ足ラナイト云フコトニナル、所謂肥料生
産費ノ公定價格ガ禍ヲナシテ、結局出來ル
肥料ガ出來ナイト云フコトニナル譯デアリ
マス、是ハ直接ノ御所管ニナラナイコトカ
思ヒマスガ、併セテ一ツ御記憶ヲシテ戴キタ
イ、名前ヲ申上ゲテモ宜シウゴザイマスガ、
私ハ専門家ノ報告ヲ土臺ニシテ實ハ今申上
ゲルヤウナ細カイトヲ調べテ參リマシタケ
レドモ、ソレハ長クナリマスカラ止メマス、
結局政府ノヤリ方ガ惡イカラ、吾々ハ外米ヲ
食ハナクチヤナラヌ、二合ヤ二合五勺ノ中ヘ
外米ヲ混ゼテ食ハナクチヤナラヌト云フ結
果ニナルト思フ、私共ハ理窟ハ分ラヌ、私ハ
實ハ勞力ガ足りナイダラウト云フ心配ガアツ
タノダケレドモ、アナタノ昨日ノ御説明ニ依ツ
テ勞力ハ心配ナシ、肥料モチヤント設備ガア
レバ、資本モチヤント用意シテアル、百姓
ハ米ヲ作ラヌト云フ理窟ガ何處カラ來ルカ
ト云フコトヲ押シテ來ルト、結局肥料ガナ
イカラ増産ガ出來ナイト云フコトニナル、
其ノ増産ニ必要ナ肥料ガ廻ラナイノハナゼ
カト言フト、肥料會社ガ折角ノ設備ヲ「フ
ル・スピード」デヤラス、ヤラス理由ハ肥料
ヲ造ツタノデハ會社ノ經營ガ立タヌ、此ノ
車ノ廻ラヌ所ヲ廻ルヤウニ農政局長一ツ御
盡力ヲ願ヒタイト云フ希望ヲ申上ゲテ、私
此ノ點ニ關スル質問ヲ終リマス

シマシタモノガ、口附デ國華、兩切デ扶桑、
琥珀、「ホープ」刻デ水府、薩摩刻、葉卷デ
「グロリア」「ベルフエクトス」「インペリア
ルス」移入葉卷デ「ツギタカ」ソレカラ輸入
品全部、是ダケヲ整理致シタノデアリマス、
其ノ外ニ現在販賣シテ居リマスル品種ノ整
理デアリマスガ、是ハ御話ノ點モアリマスル
シ、漸次今ノ種類ヨリモモツト減ツテモ宜
イノデハナイカト云フ風ニ考ヘラレルノデ
アリマス、原料品ノ「ストック」或ハ機械ノ
改造等モアリマスノデ、ソレ等ヲ睨合ハシ
テ漸次サウ云フ方向ニ進ミタイト思ヒマス、
ソレカラ第二ノバラ賣ノ點デアリマスガ、
是ハ前申上ゲマシタヤウナ諸點竝ニ是ガ小
賣店ニ於キマシテ或ハ回送途中ニ於キマシ
テ、多少損傷ガ多クナルノデヤナイカト云
フヤウナ點モ考ヘラレルノデアリマシテ、
其ノ點ニ對スル研究モ今致シテ居ルノデア
リマスガ、御話ノ通り資材ノ點ニ於キマシ
テモ、又金錢上ノ節約ノ點ニ於キマシテ
モ、相當出テ來ルト考ヘラレマスノデ、
御話ノ趣旨モ體シマシテ、尙ホ其ノ點ニ付
テハ研究致シテ見タイト思ヒマス

ス、大分内地ノ原料鹽ノ供給ガ不十分デア
ツテ、「アルカリ」工業者ガ困ツテ居ルヤウ
ナコトヲ聞イテ居リマス、是ハ歐洲ノ戰爭
ノ結果、殊ニ又日本ガ三國同盟ニ加入シタ
ヤウナ事情モ非常ニ手傳ツテ居ルダラウト
思ヒマスルガ、一體專賣局ガ支那カラ鹽ヲ
御買ヒニナルノハ、陸軍ノ當局ガ現地ニ於
テ買ツタモノヲ受繼グノデヤナクシテ、專
賣局ガ直接御買ヒニナルノカドウカ、ソレ
カラ出來得ルナラバ支那ノ近海鹽ノ中、長
蘆鹽トカ山東鹽トカ以外ニ、隴海線ノ北ノ
方ニ非常ニ大キナ鹽ノ產場ガアルノデア
ルガ、其處ハ治安ガ回復シナイノカ、日本ヘ
其處カラサツパリ鹽ガ入ツテ來ルヤウナコ
トモ聞カナイノデアリマス、所ガ徐州會戰
ト云フモノハ昭和十三年ノ春ニアリマシテ、
モウ既ニアノ隴海線ノ附近ハ當然日本ノ軍
ノ管轄下ニ屬シテ居ル筈ト思ヒマスガ、彼
處ノ鹽ハ、日本ガ近海鹽殊ニ支那鹽ニ依存
シナケレバナラヌ必要ガ生ジテ來マシタ今
日、一體ドウナツテ居ルノデアリマセウカ
サウ云フ點ニ付テ一ツ出來ルダケ詳シク御
話ヲ願ヒタイト思ヒマス

○花田政府委員 只今御話ノ支那ノ鹽ノ輸
入ノ問題デアリマスガ、是ハ專賣局デ直接
購買致シテ居ルノデアリマシテ、陸軍ノ資
材資金ヲ以テハ鹽ノ購入ノコトハ考ヘテ居
ラナイノデアリマス、ソレカラ今御話ノア
リマシタ隴海ノ鹽ト云フコトデアリマスガ、
是ハ私ハツキリマダ場所ヲ記憶シナイノデ
アリマスガ、多分海州ノ更ニ北部ニナルノ
デハナイカト思ヒマス、海州ノ鹽ハ現在華
中鹽業會社ト云フモノガ出來マシテ、海州ノ
鹽ヲ中心ニシテ内地輸入ヲ計畫致シテ居ルノ
デアリマスガ、現在ノ所、大體支那ニ於テ需

要ヲ充テシテ居ルノミデ、治安ノ關係其ノ他カラ致シマシテ、マダ此處ノ鹽ハ十分ニ内地ニハ輸入サレテ居リマセス、隨ヒマシテ龍海ノ方ノ鹽ハ今暫ク直接コツチニ入ツテ來ルト云フコトハ考ヘラレナイカト思ヒマス

○松田委員長 一寸世耕君ニ申上ゲマスガ、今司法省ノ政府委員ヲ御要求デスガ、本會議デ刑法ノ案ノ説明ヲシテ居リマス、今直グニ來ルト云フコトデアリマス

○世耕委員 陸軍ハドウデスカ

○松田委員長 陸軍ノ方ハ今日ハ一寸難カシト云フコトデス

○世耕委員 一寸休憩シマセウカ

○松田委員長 ソレデハ一寸休憩致シマス
午後二時二十分休憩

午後二時五十四分開議

○松田委員長 ソレデハ休憩前ニ引續キマシテ開會致シマス——世耕君

○世耕委員 司法省ニ簡單ニ質問致シタイト思ヒマス、裁判ノ事務進捗上補助的機關トモナツテ居リマス裁判所ノ書記並ニ雇ノ問題ニ付テ數點御尋ネシタイノデアリマス、先ツ差當ツテ御尋ネシタイコトハ、書記及ビ雇ノ俸給手當ガ、ドウ云フ風ナ方法ニ依ツテ支給サレテ居リマスカ、吾々ガ全國ノ調査ヲスル所ニ依リマス、約五千人ノ者ガ、此ノ資格者デアリヤウニ聞イテ居ルノデアリマスガ、下級官吏ノ生活ガ物價騰貴其ノ他ノ關係カラ、非常ニ窮乏シテ居ルト云フコトヲ叫バレテ居ル今日、裁判所ノ書記並ニ雇ノ事務員ノ如キモ、同様ノ狀況ニ置カレテ居ルノデハナイカ、若シアルトスルナラバ、當局ハ之ニ對シテドウ云フ方法ヲ考慮サレ

テ居ルカ、參考マデニ承ツテ置キタイノデアリマス

○石田政府委員 裁判所ノ書記或ハ雇等ノ職員ノ待遇ニ付テ御尋ネデアリマスガ、豫算ノ上デハ只今裁判所ノ書記ガ本年度ニ於キマシテ、六千二百六十二人ト云フ定員ニナツテ居リマス、之ニ對シマシテ豫算上ノ俸給ハ年額一人八百九十圓デアリマス、是ハ從前八百九十圓ノ者ト、ソレヨリモ低イ者ト二種ニ分レテ居リマシタガ、昨年カラ全部八百九十圓ニ豫算上計上セラレルトニナリマシタ、實際居リマス人員ハ、六千二百六十二人居ルト云フ譯デハゴザイマセス、是ハ何處ノ省モサウダラウト思ヒマスガ、多少ハ缺員ガゴザイマス、ソコデ此ノ平均額ガ八百九十圓トナツテ居リマスケレドモ、司法省デハ御存ジノヤウニ判檢事モ停年ノ制度ガ相當高イ、高年マデ在職スル關係カラ、書記ノ方モ自然相當古ク在職シテ居ルト云フヤウナ關係ニナツテ居リマス、詳細ナ表ハ此處ニ持合シテ居リマセスケレドモ、極ク大雜把ニ申上ゲマス、裁判所ノ書記ノ中デ、一級俸ヲ貰フトカ二級俸ヲ貰フ者ガ相當ゴザイマス、ソコデ八百九十圓ノ平均額モ、之ヲ全部ニ分ケマス、可ナリ俸給ハ低イモノガ出テ來ルコトニナリマス、八百九十圓ト云フ金額ハ、他ノ省ノ判任官ノ俸給ノ平均額ト比ベマシテ、必ズシモ一番惡イトハ言ヘナイ、實際ノ書記ノ手取リト云フカ、或ハ俸給ト申シマスカ、實際受取リマスノハ非常ニ少イ、是ハ慥カ昨年ノ十二月ノ末ニ調ベタノデアリマスガ、書記デハ大體五十五圓以上カラ七十圓マデ位ノ間ノ俸給ヲ貰ツテ居ル者ガ非常ニ多イ、二千人以上デアアル、之ヲ見マスト結

局八百九十圓ノ平均額以下ノ者ガ多イト云フコトニナリマス、斯ウ云フコトハ他ノ省ニ比ベマシテ非常ニ俸給ガ低イト云フ一ツノ理由ニナリマス、モウ一ツ、御存ジノヤウニ司法省ハ事業官廳デゴザイマセス、俸給ガ大體豫算ノ六割位、事務費ノ方ハ四割ト云フヤウナ見當ニナリマス、是ハ餘所ノ官廳ト比較致シマス、大雜把ナ話デゴザイマスガ、餘所ノ官廳デハ事務費ノ方ガ六割位、俸給ノ方ガ四割位デ、サウ云フ結果ハドウ云フコトニナルカト申シマス、何カ事業デモ終リマス、ソコニ相當ナ事務費ガ殘ル、事務費ガ殘リマスレバ或ハ是デ慰勞金ヲ出ストカ、給與トシテ支給スルトカ云フヤウナ方法モアルカト思ヒマス、司法省デハ今ノヤウニ事務費ガ非常ニ少イ、筆墨ニサヘ困ツテ居ルト云フコトハ御承知ノ通りデゴザイマス、自然事務費ノ殘リヲ賞與トカ給與トカ云フコトデ書記等ニ支給スルト云フヤウナコトハ出來マセス、是ハ此處デ申上ゲルノモドウカト思ヒマスガ、餘所ノ省デハ、私等ノ聞及ンデ居ル所ニ依リマス、昨年カラハ賞與ノ目ガ出來マシタケレドモ、其ノ前ハ事務費ノ殘リヲ賞與ヲ出シテ居ツタ、司法省ノ方デハ事務費カラ賞與ヲ出シタト云フコトハ全然ゴザイマセス、俸給ノ殘リカラ出シテ居リマス、昨年多少ノ金額ヲ事務費カラ補ツタコトハゴザイマスケレドモ、殆ドナイト言ツテ宜イ、斯ウ云フ事情デゴザイマスノデ、自然書記ノ收入ガ少イ、又色々ノ出張ト云フヤウナコトモ他ノ官廳ニ比ベルト非常ニ少イ、ヨク此ノ議會ノ席デモ申上ゲタノデスガ、餘所ノ省デハ判任官三級以上ノ方ト云フノハ殆ドナイヤウニ聞イテ

居リマス、司法省デハ只今申シマシタヤウニ、司法省ノ屬デモサウデスガ、裁判所ノ書記ニ至リマシテハ一級、二級、殊ニ一級ニ加俸ノ付イテ居ル者モアルノデアリマス、是ハ餘所ノ省ダト、モウ三級位ニナリマスト必ズ事務官ト云フヤウナコトデ他ニ行クノデアリマス、司法省デハサウ云フコトガ出來ナイヤウナ狀況デアリマス、斯ウ云フコトデ俸給ガ非常ニ全體トシテ少イト云フ結果ニナリマス、雇ノ方ハ豫算ノ上デハ平均年額四百二十圓デアリマス、是モ御存ジノヤウニ良イ雇ガ裁判所ニ來ナイト云フ所以デアリマス、序ニ申上ゲマス廷丁デアリマスガ、廷丁モ樺太ノヤウナ特殊ナモノヲ除キマス、大體豫算ノ上デハ約千五百人ノ人ガゴザイマスガ、其ノ中ノ千三百人ハ平均年額三百八十圓、ソレカラ判任待遇ヲ受ケル廷丁ガ百六十八人、是ハ本年度ノ豫算デサウ云フコトニナツテ居リマス、是ガ五百四十圓デアリマスガ、是ハ特殊ナモノデ僅カニ百六十八人デアリマス、廷丁ハ大體三百八十圓ヲ十二箇月ニ割リマスト非常ニヒドイモノデアリマス、此ノ間私ノ方デ色々御質問モアリマスノデ調べテ見マス、實際二十圓トカ十八圓ノ廷丁ガ居リマスノデ、是ハ御話ニナリマセス、私共カラ考ヘマス國防保安法ト云フモノモ出來マシテ、廷丁ト云フモノガ法廷ニ入ツテ一種ノ裁判ノ執行ヲ致シマス上ノ構成員ニナツテ居ルノデゴザイマス、秘密ノ漏洩ト云フ點カラ考ヘマシテモ、廷丁ハ何トカシナクテハナラヌデヤナイカト私自身ハ考ヘテ居ル次第デアリマス、是等ノ二十圓程度ノ俸給ヲ取ツテ居ル者ガアルト云フヤウナコトハ一寸想像出來兼ネル、東京デハ實際ニ於

テ一番低イ人デ三十圓位ニナツテ居リマス、ケレドモ田舎ニ參リマス、ドウシテモ二十圓トカ十八圓ト云フヤウナ者モアリマス、大體斯ウ云フ風ナ狀況ニナツテ居リマス

○世耕委員 大體御説明ヲ伺ヒマシテ諒承致シマシタ、他ノ省ノ官吏ト比較シテ非常ニ低額デアルト云フコトハ、色々ノ方面カラ言フコトガ出來ルノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナコトデハ色々ナ事件ガ輻湊シテ居ル今日ニ於テ、果シテ裁判事務ガ圓滑ニ進ムカドウカト云フコトヲ非常ニ憂ヘル者デアリマス、其ノ裁判事務ノ進捗ガ遲滯スルト云フコトハ、總テ色々ナ方面ニ影響スルノデアリマスカラ、一ツ此ノ邊ヲ特ニ考慮ニ入レテ、豫算其ノ他ニ付テモ強ク主張ナサルコトガ私ハ最モ必要デヤナイカト思フノデアリマス

尙ホ一點御伺ヒシタイコトハ、裁判所ノ書記ノ進級方法ニ付テ、俸給ノ點バカリデナシニ、何カ官等デ榮達シテ行クト云フ途ハ御考ヘニナツテ居リマセヌカ、是ハ考ヘテヤツテ宜イノデハナイカト思フノデアリマス、尙ホ最近吾々ノ聞ク所ニ依リマス、書記其ノ他ノ者ガ俸給ガ極メテ低額ナ爲ニ、例ヘバ雇トカ其ノ他ノ傭人ノ日給ニマデ食ヒ込シテ來テ色々ナ事件ヲ起シテ居ルト云フコトモ聞カン譯デモアリマセヌガ、斯ウ云フヤウナコトハ神聖ナ司法事務ヲ取扱フ上ニ於テ非常ニ嘆カハシイコトハナイカ、本當ヲ言フト司法省ハ嚴然タル官廳デアル以上、モウ少シ裁判官ハ勿論ノコト、一般傭人ノ端ニ至ルマデ、立派ニ生活ノ立ツダケノ基礎ヲ作ルコトガ國家ノ爲ニ必要デハナイカ、此ノ點ニ付テ大シタ費用モ掛ル譯デモナイ

シ、司法省ガ少シ遠慮シ過ギヤセシカト云フ感ヲ深クスルノデアリマスガ、ドウゾ此ノ點ヲ一ツ力強ク御主張スルコトヲ希望致シマス

尙又最近ハ雇立ニ事務員ノ採用方針ニ於テ、經費ノ關係カラ年少ノ者ヲ採用シテ、以テ經費ノ辻褄ヲ合ハサウト云フヤウナコトモ聞キ及ンデ居リマスガ、斯ウ云フコトハ成ベク私ハ避ケテ戴キタイト思フ、實際青少年ヲ使ツテ差支ヘナイ所モアリマセウガ、經費ノ點カラ斯ウ云フ者ヲ必要以上ニ利用スルト云フ消極的ノ考ヘハ、若シ事實デアルトスレバ捨テ置キ難イコトデアリマス

尙ホ書記反ビ雇ノ教育方針ハドウ云フ所ニ目標ヲ置イテ居ルカ、此ノ點ヲ御伺ヒシテ私ノ質問ヲ終リタイト思フノデアリマス

○石田政府委員 書記等ノ待遇問題ニ付テ遠慮シテ居ルノデハナイカト云フ非常ニ御同情アル御質問デアリマス、相當遠慮シテナイ積リデゴザイマスガ、中々巧ク行カナイノデアリマス、是ハ一ツハヤハリ從來司法部ト云フモノガ傳統的ニ待遇ガ良クナイト云フコトノ爲ニ、一時ニ巧ク行カナイノデハナイカト思ヒマス、實ハ昨年から申シマス、其ノ前ハモツトヒドカツタト云フコトデ少シ工合ガ惡イノデゴザイマスガ、最近昨年からラデゴザイマス、判檢事ノ多少ノ増俸並ニ書記、看守其ノ他ノ増俸ヲ大藏省ヘ申出テ居リマス、大藏省デモ他ノ省デハ殆ド増俸ト云フコトハ此ノ時局ニ認メテ居リマセヌガ、司法省ダケハ從來ノ餘リニヒドイト云フ點ヲ認メテ呉レマシテ、多少ノコトハ承認セラレテ居リマス、此處デ一二申上ゲテ御參考ニ供シタイト思ヒマス、

ソレハ裁判所ノ書記ガ先程申シマシタヤウニ、年額七百九十圓ノ者ガ昨年マダ五百三十五人殘ツテ居ル、之ヲ全部十五年度カラ八百九十圓ニ俸給ヲ値上ゲラシメ戴イタ、ソレカラハ御存ジデゴザイマセウガ、昨年五十一人ノ裁判所書記長ヲ承認シテ貫ヒマシテ、本年更ニ殘リノ五十二名、是ハ各地

方裁判所ノ監督書記ヲ全部高等官ニスルト云フ案デスガ、是ハ昨年年半分認メテ戴イテ、本年又殘リノ五十二名ヲ全部承認シテ貫ヒマシタ、合計致シマス百三人ノ裁判所ノ書記ノ一番上ノ者ガ、昭和十六年度ニ於テ全部特別任用ニ依ツテ高等官トナリ得ル途ヲ開キマシタ、是ハ斯ウ云フ時局トシマシテハ餘程私共トシテハ幸ヒデアルト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ從來ノ大審院控訴院ノ書記長、是ハ十六名デゴザイマスガ、是等ノ者ノ俸給ガ年額千六百九十圓デゴザイマス、之ヲ只今申上ゲマシタヤウニ監督書記ガ高等官ニナルト云フコトニナリマシテ、之ヲ書記長ト云フコトニ致シマシタ、隨テ從來ノ十六人ノ俸給モ更ニ上ゲテ貫ヒタイト申シマシテ、是モ本年度ニ於テ承認

ヲセラレマシテ、千六百九十圓カラ千八百五十圓ニ昇格ヲ認メラレマシタ、斯様ナコトデ甚ダ小サナ所デハゴザイマスガ、多少ノ好意ヲ大藏省モ寄セテ居ルト思ヒマス、或ハ下級職員ノ共濟組合ノ制度、或ハ家族手當ノ問題デアルトカ、是等モ勿論各省ト同ジヤリ方デハゴザイマセヌカ、大藏省ニ對シマシテ司法省ハ率先致シマシテ、サウ云フ制度ヲ起スコトニ協力致シマスシ、又協議モ致シマシテ、努メテ居ルヤウナ次第デアリマス、甚ダ今日ノ狀況カラ見マス

通り裁判事務ニモ響クノデハナイカト思ツテ、是ハ經理ノ任ニ當ツテ居ル者ト致シマシテハ、ドウシタラ宜イカト云フコトニ非常ニ心ヲ痛メテ居リマス、今度ノ議會デハ各所デサウ云フ御質問ナリ御叱リヲ受ケテ居リマスガ、私共ト致シマシテハ是ハ洵ニ御同情アル御鞭撻ダト思ヒマシテ、一層是等

ノ細カイ點ニ注意ヲ致シマシテ、大藏省其ノ他ニモ申上ゲマシテ、出來ルダケ下級職員ノ待遇ヲ良クシタイト思ツテ居リマス、廷丁ノ如キモサウキ申上ゲマシタガ、本年度ニ於キマシテ判任待遇ノ者ガ増加シテ居リマス、サウ云フ小サナ所ニ少シハ出來テ居リマス、從來モサウ云フコトハ殆ドナカツタノデアリマセヌガ、甚ダ力ガ足リマセヌデ、最近臨時手當ト云フヤウナ問題ガ小學校ノ教員ナシカニ出ルト云フコトモ聞キマシタシ、ソレカラ更ニ警官其ノ他市町村ノ吏員等ニモ同様ノモノガ出ルノデハナイカト云フコトヲ此ノ議會等ニ於テモ聞キマシタノデ、私ノ所モ大臣初メ皆サウ云フ點ニ勿論十分ノ關心ヲ持ツテ居リマス、是等ノ點ニ付キマシテ出來ルダケノコトヲ致シマシテ、折角ノ御鞭撻ニ副フヤウニ努力シタイト思ツテ居ル次第デアリマス、ドウ

カ御諒承ヲ願ヒマス

○中島(弘)政府委員 下級職員殊ニ書記等ノ教養訓練ニ付テドシナ風ニシテ居ルカト云フ御尋ネデアリマスガ、此ノコトニ付テハ吾々モ色々苦心シテ居ルノデアリマス、大體御諒解ヲ得マス爲ニ其ノ考ヘ、ヤツテ居リマス施設ノ一、二ヲ申上ゲテ見ヨウト思ヒマス、去年——此ノ終ラントシテ居ル會計年度デアリマスガ、各控訴院別ニ書記ノ會同ヲ催シマシテ、管内ノ事務ノ連絡打合

セ、情況交換、見學ナドヲ行ハセマシテ、外部カラ講師ヲ招イテ有益ノ講話ヲシテ貰フト云フヤウナコトヲヤリマシタ、會同員ノ中ニハ何十年振リカニ田舎カラ出テ來テ大都會ノ空氣ニ觸レタ者モアリマシテ、相當大キナ刺激ヲ受ケタヤウニ感ジマシタ、其ノ中デモ何ヨリ嬉シク思ヒマシタノハ、會同員ガ會議事項ニ付テ非常ナ熟意ヲ示シマシテ、之ニ依ツテ此ノ人達ガ日頃此ノ職務ニ付テ相當ナ苦心ヲ拂ツテ居ルト云フコトガハツキリト分ツタ次第デアリマス、斯ウ云フ經驗ヲ基礎ト致シマシテ、今年ハ二ツ計畫ヲ立テテ居ルノデアリマス、其ノ一ツハ各控訴院別ニ管内ノ書記若干名ヲ一定期間、少シ長ク一、二週間位ノ所ヲ招集致シマシテ、管内ノ事務ノ連絡ノ外、書記事務ノ研究、講習ト云フヤウナコトヲ行ハセルト云フコトデアリマス、モウ一ツハ全國ノ書記ノ中カラ、凡ソ五十名位ノコトヲ考ヘテ居リマスガ、ソレヲ選拔致シマシテ、約二箇月間東京ニ招集致シマシテ、諸般ノ知識ノ吸收、人格ノ陶冶、修養ナドヲ目指ス講習ヲ開ク計畫デアリマス、是等ノコトハ教養ノ點モアリマスガ、是等ノ選ニ與ル爲ニ平素カラ非常ナ勉強ヲスルト云フヤウナコトモ考ヘテ居ルノデアリマシテ、斯ウ云フコトニ依ツテ彼等ニ望ミヲ與ヘタイト思ツテ居ル譯デアリマス、是ハ一ツノ方ハ四万圓、片方ノ方ハ二万圓バカリノ費用デ出來ルノデアリマシテ、是ハ先般御審議ヲ願ヒマシタ豫算ノ中ニ包含サレテアリマス、是等ハ臨時的ノ教養デアリマスガ、經常的ノ方法ト致シマシテハ、各裁判所ノ長官ヤ判檢事ヲ煩シマシテ、書記事務ヲ執ル上ニ必要ナ法律ノ講義ヲシテ貰ツタリ、又ハ研

究會ヲ開イテ貰ツタリ、又餘暇ヲ見マシテハ銀行會社ノ執務振リ、外來者ニ對スル應接ナドノ見學ヲサセマシテ、裁判所ノ不親切ト云フヤウナ世ノ中ノ非難ニ善處シタイト思ツテ居リマス、サウ云フコトヲ實行致シテ居リマス、其ノ外書記事務上ノ知識ヲ正確ニ且ツ迅速ニ與ヘル爲ニ、簡單ナ參考書ヲ作ル計畫ヲ立テマシテ、少規模ノ實驗ヲ試ミタ上ニ確信ヲ得マシタノデ、先般來民事、刑事ノ公判、豫審、登記、戶籍ナド各項目ニ付テ、ソレノ一冊ニ纏メタ書記讀本ト云ツタヤウナモノヲ編纂致シマシテ、目下印刷中デアリマス、是等ニ依ツテ段々ト常識ナリ又ハ其ノ素質ナリヲ向上シテ行キタイト思ヒマス、唯幾ラ私共ニ於テ斯ウ云フ計畫ヲ立テテ見マシテモ、書記ノ方デコチヲ心持ニ應ジテ勉強シテ呉レマセスト何モナラヌノデアリマスガ、幸ヒニ各地カラノ情報ニ依リマシテ、又吾等ガ會同ニ立會ツタ折ノ感ジカラ致シマシテモ、一般的ニ書記諸君ハ其ノ待遇ノ不良ナルニモ拘ラズ、未ダ其ノ職務ニ對スル誠實心ヲ失ツテハ居ラナイヤウニ思ハレマス、指導サヘ誤ラナケレバ、其ノ素質向上ハ決シテ不可能デハナイト考ヘマシテ、今後モ此ノ方面ノ努力ヲ續ケタイト思ツテ居リマス

○世耕委員 書記ノ事務上ニ於テ「タイブライター」ノヤウナ機械ノ利用ト云フコトハ御考ヘニナツテ居リマセヌカ

○中島(弘)政府委員 出來得ルダケ「タイブライター」其ノ他色々新シイ機械ノヤウナモノニ依ツテ人ノ手ヲ省クヤウナコトヲ考ヘテハ居ルノデアリマスガ、皆經費ヲ伴ヒマスシ、殊ニ昨今資材ノ關係デ「タイブライター」ヲ殖ヤサウト思ヒマシテモ實際

出來ナイノデアリマス、是ガ出來ルヤウニナリマスレバ、例ヘバ寫眞機デアルトカ「タイブライター」トカ、サウ云フヤウナモノヲ極力利用シタイトハ考ヘテ居リマス

○世耕委員 希望ヲ述ベテ置キマス、實ハ書記ガ足りナイ爲ニ被告人ガ長時間勾留サレ、或ハ刑務所ニ居ナケレバナラヌトカ、實ハ人權問題ニマデモ及ブ場合ガ可ナリアルノデアリマス、是ハ餘リ世間デ取上ゲテ問題ニサレテ居ナイヤウデアリマス、決シテ司法省ノ提燈持チヲスル譯デハナイケレドモ、司法省ヲ虐待スルコトハ聽テ自分等ノ問題ニマデ及ブヤウナコトガアルノデスカラ、吾等モ機會ヲ捉ヘテ政府ニ要求致シマスガ、司法省御當局ト致シマシテモ、十分此ノ點ヲ御考慮ヒタイト云フ希望ヲ述ベテ終ツテ置キタイト思ヒマス

○松田委員長 是デ今審査致シテ居リマスル五件ニ對スル質問ハ大體終了致シマシタ、明後日即チ二十二日午前十時ヨリ開會致シマシテ、討論ニ先ダチマシテノ簡單ナ質問ヲ許シ、引續イテ討論ニ入りタイト存ジマス、本日ハ之ヲ以テ散會致シマス

午後三時二十四分散會